

発行所
ostec EXHIBITION HALL
大阪科学技術館
 〒550-0004 大阪市西区新町1丁目8番4号
 TEL:06(6441)0915 FAX:06(6443)5310
 http://www.ostec.or.jp/pop/

テクノくんが行く!
出展者訪問



MITSUBISHI ELECTRIC
三菱電機株式会社
Changes for the Better



テクノ/新聞

vol. **6**



**世界最大級の
反射望遠鏡「すばる」**

夜空にキラキラ光る星たちが、とても遠くにあることを知っていますか? その光が地球に届くのに何万年、何億年もかかっている星もあります。国立天文台殿に納入した世界最大級の一枚鏡をもつ「すばる」望遠鏡は130億光年、も遠くにある銀河を見る事ができます。

130億年かかる

「すばる」で私たちが目にする光は130億年前に星を出発した光なのです。130億年とは地球の年齢の約3倍。この望遠鏡を使えば、タイムマシンがなくても、ついでに昔の光を見ることができるよう。

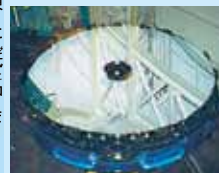


世界最大級の反射望遠鏡「すばる」

写真:国立天文台 提供

「すばる」って?

直径8.2メートルの主鏡は反射望遠鏡として世界最大級です。鏡面の表面の精度(凸凹)は最大値でも0.012ミクロン。主鏡の大きさを関東平野にたとえると、紙一枚分の凸凹もありません。



**130億年前の
光が見える。**

**国内最大の
光学望遠鏡「なゆた」**

望遠鏡には色々な種類があり、「なゆた」は星の姿を直接目で見ることでできる直径2メートルの主鏡をもつ国内最大の望遠鏡です。操作がやりやすく、高度な天体観測ができる機器で一般公開もされています。

「なゆた」って?

見たい天体と観測方法を入力するとコンピューター制御によって天体をとらえます。地球の自転によって位置が変わってゆく天体も、高い精度で追いかけてます。



「なゆた」がとらえた、いて座のM8



兵庫県佐用町西はりま天文台南館に格納されています。

超高精度アンテナ技術

はるか遠い天体から届くわずかな光をとらえる望遠鏡の技術は、宇宙からの電波を受信する大型アンテナの技術を応用して使っています。現在、チリ・アタカマの標高約5000メートルの高地に広がる砂漠で、多数の国や地域が協力して高精度なアンテナを66台建設する「ALMA計画」が進んでいます。アンテナは大きいほど天体の情報をより正確に集められます。



あるま かんけいしよろろ ALMA完成予想図 国立天文台 提供



三菱電機株式会社って、こんな会社

2020年度に創立100周年を迎える三菱電機グループは、「グローバル環境先進企業」として時代の要求に応えられる企業集団を目指すとともに、もう一度高い成長の実現に向けて変革に挑戦し続けたいと思います。三菱電機グループは倫理・遵法など企業として社会責任(CSR)を常に念頭に置きつつ、グローバルな変化を先取りし持続的成長を追求する事で、社会、顧客、株主、従業員全てから信頼と満足を得られるよう、取組んでまいります。



本社
 〒100-8310
 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
 03-3218-2111 (代表)
 http://www.mitsubishielectric.co.jp